

1. 平成28年度 事業結果概要

琵琶湖漁業の振興を図るため、漁業基盤であるニゴロブナ、ホンモロコ、アユといった重要水産資源について、琵琶湖栽培漁業センター（山田筏種苗生産施設を含む）、琵琶湖周辺の水田および人工河川を活用して種苗生産、中間育成、放流を実施し、水産資源の増殖と漁業経営の安定に努めた。

(1) ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ資源の回復を図るため、以下を行った。

1. 卵、ふ化仔魚（ふ化仔魚換算値で15,135千尾）を5月から6月にかけて琵琶湖周辺の水田425反に放養し、約1ヶ月後の中干し時に平均全長24.6mmに成長した稚魚8,173千尾を琵琶湖へ流下させた。（県補助事業）
2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚2,035千尾を5月に赤野井湾周辺の水田50反に放流した。滋賀県水産試験場の調査では約1か月後の中干し時に1,049千尾が流下した。（受託事業）
3. 体重21gの大型種苗775千尾を栽培漁業センターおよび草津市北山田地先筏施設で生産し、10月から12月にかけて琵琶湖全域に放流した。（県補助事業）
4. 体重21gの大型種苗95千尾を滋賀県漁業協同組合連合会より購入し、10月に琵琶湖北湖に放流した。（独自事業、一部寄付金充当）
5. 放流の効果を把握するため、種苗の一部にALC標識を付け放流した。春・冬季に漁獲魚の標識調査を行った。（県補助事業）

特に、冬季漁獲物標識調査による放流魚の混獲率は30%（前年は38%）と推定された。漁獲魚は3才～5才が主であった。

6. 各種団体が放流等に供する種苗2,238千尾を販売した。（独自事業）

	実績	計画
1. 水田放流(流下数)	24.6mm 8,173千尾	20.0mm 6,000千尾
2. 赤野井周辺水田放流（ふ化仔魚数）	5.0mm 2,035千尾	5.0mm 2,000千尾
3. 大型種苗生産放流	21.0g 775千尾	20.0g 600千尾
4. 大型種苗購入放流	21.0g 95千尾	20.0g 75千尾
5. 標識調査(混獲率(調査尾数))		
春季南湖漁獲物	42% (189尾)	
冬季北湖漁獲物	30% (962尾)	
6. 種苗販売	2,238千尾	2,000千尾

(2) ホンモロコ増殖事業 (受託事業)

ホンモロコ資源の回復を図るため、以下を行った。

1. 卵、ふ化仔魚 (ふ化仔魚換算値で27,630千尾) を5月から6月にかけて琵琶湖周辺の水田884反に放養し、約1ヶ月後の中干し時に平均全長24mmに成長した稚魚6,335千尾を琵琶湖へ流下させた。
2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚2,067千尾を5月に赤野井湾周辺の水田67反に放流した。滋賀県水産試験場の調査では約1か月後の中干し時に448千尾が流下した。
3. 平均全長27mmの稚魚1,012千尾を草津市北山田地先筏施設で生産し、6月に南湖に放流した。

	実績	計画
1. 水田放流(流下数)	24.0mm 6,335千尾	20.0mm 8,000千尾
2. 赤野井周辺水田放流(ふ化仔魚数)	5.0mm 2,067千尾	5.0mm 2,000千尾
3. 南湖種苗放流	27.0mm 1,012千尾	20.0mm 1,000千尾

(3) 人工河川管理運用事業 (受託事業)

アユ資源の維持、培養を図るため、以下を行った。

1. 養成親魚8トンを8月末から9月上旬にかけて安曇川人工河川に放流した。
2. 姉川において天然親魚5.6トンを特別採捕し、8月末から9月上旬にかけて姉川人工河川および近隣の常水河川に放流した。

	実績	計画
1. 養成親魚放流	8トン	8トン
2. 天然親魚放流	5.6トン	4トン

H28年度の流下ふ化仔魚尾数14.4億尾

(4) 湖づくり活動支援事業

固有在来魚類の資源回復を図り、多様な琵琶湖の生態系を保全するため、以下の事業を行った。

1. ワタカ種苗を栽培漁業センターで生産し、6月に平均全長43.8mm、13.4千尾を彦根地先に、12~3月に平均全長49.7mm、63.2千尾を南湖に放流した。(独自事業(寄付金充当))
2. ワタカ種苗の放流の効果を把握するため、漁獲魚の標識調査を行った。(受託事業)

3. ワタカ種苗 221.5 千尾を水産多面的機能発揮対策事業を行う活動組織などに販売した。(独自事業)

	実績	計画
1.ワタカ種苗放流	48.7 mm 77 千尾	50.0 mm 40 千尾
2.標識調査(混獲率(調査尾数))	81%(232 尾)	
3.ワタカ種苗販売	222 千尾	220 千尾

(5) セタシジミ増殖実証事業 (国、県補助事業)

セタシジミ資源回復を図る技術開発を行うため、実証事業を行った。

1. セタシジミの親貝 622kg を琵琶湖で採捕し、肥満度を上げるため富栄養な西の湖で垂下養成した。垂下期間中(平成 27 年 11 月から平成 28 年 5 月)の肥満度は 1.5%から 3.8%に増加した。
2. セタシジミの肥満度、稚貝の生息状況などを滋賀県水産試験場と共同で調査した。平成 28 年 5 月に西の湖より琵琶湖へ親貝 518 kgを再放流し、産卵、稚貝の生息状況を確認した。再放流後の肥満度および生殖腺の解剖所見調査で、産卵を確認した。

	実績	計画
1. セタシジミ親貝飼育(購入重量)	622kg	600kg
2. セタシジミ放流効果調査	肥育、産卵、稚貝調査	肥育、産卵、稚貝調査

(6) 産卵繁殖場保全事業

滋賀県が整備した産卵繁殖場および自然のままの産卵繁殖場を保全管理することで、琵琶湖の生態系の維持、保全を図るため、以下を行った。

1. 沿岸漁業整備開発事業により設置された増殖場 (21 箇所) および南湖の砂地造成漁場(1 箇所)について、施設の機能維持と湖上事故防止のため、施設の破損や集魚状況等の確認、標識灯太陽電池パネルの清掃、雑木の伐採等を行った。(受託事業)
2. 水産業および漁村の有する多面的機能の発揮に資する活動を推進することを目的として設置された協議会の運営経費の管理を行うとともに活動組織への交付金を交付した。(受託事業)
3. 琵琶湖においてニゴロブナ、ホンモロコの再生産を促し、資源の維持、増殖を図るため、長浜市、米原市、彦根市、近江八幡市、東近江市、高島市、野洲市および草津市の魚のゆりかご水田水域の親魚の遡上産卵、仔稚魚の生育状況調査を行った。
特に、東近江市及び高島市内の 5 地区では、一筆型魚道の構造と越流状況調査を同時に行い、琵琶湖の在来魚の遡上に適した一筆型魚道の構造についてとりまとめた。(独自事業、受託事業)

	実績	計画
1.沿整増殖場等管理点検	21箇所	21箇所
2.水産多面的機能発揮対策協議会	会計事務の受託	会計事務の受託
3.産卵繁殖場の調査	8箇所	8箇所

(7) 水産加工業振興対策事業

加工業の振興発展と経営の安定化に資するため、水産加工業者が原材料の安定的な確保、新製品の開発、普及宣伝活動等を行うための活性化資金を貸付けた。(独自事業)

1. 「水産加工業振興対策資産」2億円を滋賀県水産加工業協同組合に貸し付けた。(平成26年度～平成28年度)

	実績	計画
1. 水産加工業協同組合資金貸付額 (利率)	2億円 (利率0.25%)	2億円 (利率0.25%)

(8) 情報提供事業

協会の活動を広く一般に周知し、漁業者に栽培漁業の普及啓発を行うため、以下を行った。(独自事業)

1. 「協会ニュース」を発行し、放流事業結果を公開した。
2. インターネット上のホームページにおいて、放流事業結果、事業計画、決算内容等を公開した。
<http://www.ex.biwa.ne.jp/~fishlake>

	実績	計画
1.協会ニュース発行	150部	150部
2.ホームページ	随時更新	随時更新

平成28年度 事業結果の附属明細

1 ニゴロブナ

表1 ニゴロブナの放流結果

放流群	放流日	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数(千尾)	体型	尾数(千尾)	体型
水田放流	H28/5～6月	琵琶湖一円	8,173	24.6mm	2,030	24.6mm
	H28/5月	赤野井湾周辺	2,035*1	5.0mm	2,035*1	5.0mm
<hr/>						
2cm種苗(飼育)	H28/6～7月	南湖	308.7		0	
<hr/>						
大型種苗	H28/9～12月	南湖	338.5	20.8g	80.1	21.3g
		北湖	531.1	20.8g	148.7	20.9g
小計			869.6		228.8	

*1; ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は1,049千尾(滋賀県水産試験場調べ)

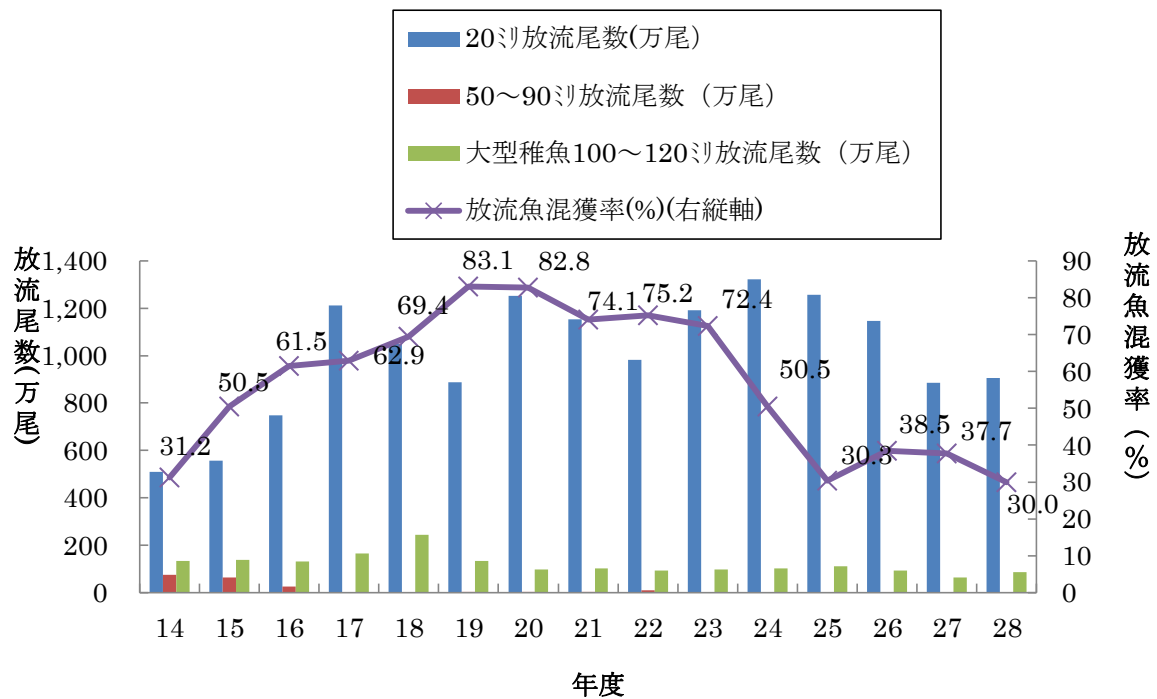


図1 ニゴロブナの年度別放流尾数(万尾)及び放流魚混獲率(%)の推移

2 ホンモロコ

表2 ホンモロコの放流結果

放流群	放流日	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数(千尾)	体型	尾数(千尾)	体型
水田放流	H28/5~6月	琵琶湖一円	6,335	24.0mm	792	24.0mm
	H28/5月	赤野井湾周辺	2,067 ^{*1}	5.0mm	2,067 ^{*1}	5.0mm
2cm種苗(飼育)	H28/6月	南湖	1,012	27.0mm	1,012	27.0mm

*1;ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は448千尾(滋賀県水産試験場調べ)

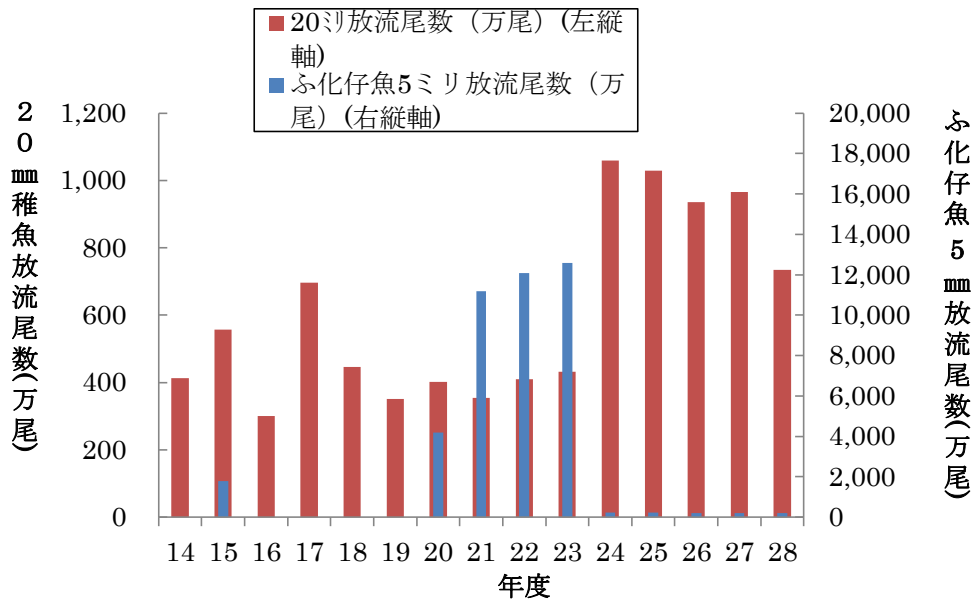


図2 ホンモロコの年度別放流尾数(万尾)の推移

3 アユ

表3 養成アユ親魚放流結果(安曇川人工河川)

放流日	重量(kg)	尾数(千尾)	体重(g)	雌比(%)	放流区画
8月31日	2,505	68	37.1	50	4,5区
9月1日	1,089	52	21.0	49	4,3区
9月2日	1,000	28	36.3	41	3区
9月8日	2,500	104	24.0	41	1,2,3区
9月10日	1,000	48	20.7	44	1区
合計	8,094	300	27.0	45	

表4 姉川天然特採アユ親魚放流結果(主に姉川人工河川)

放流日	重量(kg)	尾数(千尾)	体重(g)	雌比(%)	放流場所
8月31日	1,895	364	5.2	30	姉川人工河川
9月1日	1,786	364	4.9		姉川人工河川
9月2日	249	54	4.6	37	姉川人工河川
9月2日	1,688	367	4.6		天然河川
合計	5,618	1,149	4.9		

流下ふ化仔魚数：約12.0億尾

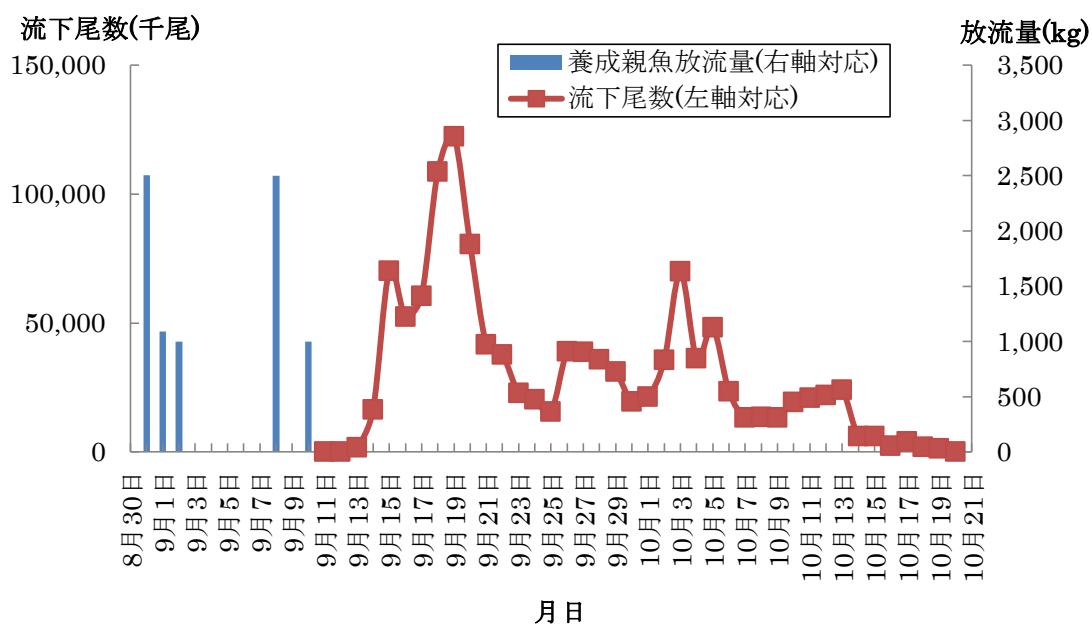


図3 安曇川人工河川 養成アユ親魚放流量と流下仔魚数の経日推移

流下ふ化仔魚数：約2.4億尾

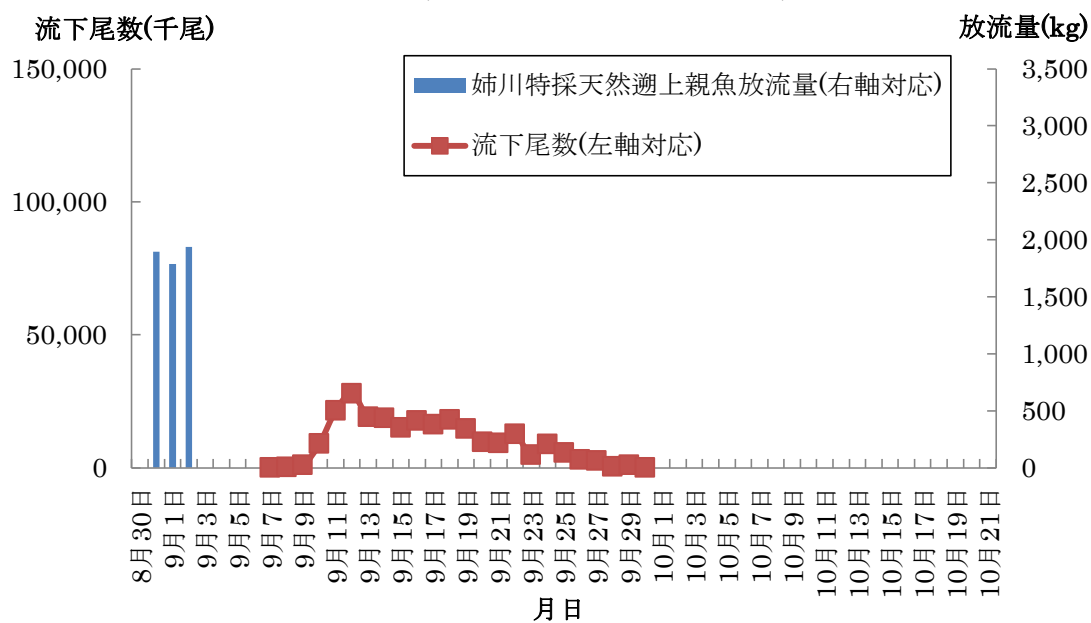


図4 姉川人工河川 天然特採アユ親魚放流量と流下仔魚数の経日推移

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,801,038	3,970,229	-1,169,191
有価証券	943,967	1,156,140	-212,173
未収入金	6,127,540	6,485,149	-357,609
流動資産合計	9,872,545	11,611,518	-1,738,973
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	11,000,000	11,000,000	0
(2) 特定資産			
鮎資源対策積立資産	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	47,901,265	45,641,860	2,259,405
温水魚資源対策積立資産	915,025,879	939,825,879	-24,800,000
水産加工業振興対策資産	200,000,000	200,000,000	0
特定資産合計	1,172,927,144	1,195,467,739	-22,540,595
(3) その他固定資産			
建物	243,986,375	243,986,375	0
構築物	321,936,405	321,936,405	0
車両運搬具	2,860,000	2,860,000	0
什器備品	101,555,980	104,197,248	-2,641,268
船舶	7,700,000	7,700,000	0
減価償却累計額	-526,845,247	-517,530,784	-9,314,463
電話加入権	257,227	257,227	0
その他固定資産合計	151,450,740	163,406,471	-11,955,731
固定資産合計	1,335,377,884	1,369,874,210	-34,496,326
資産合計	1,345,250,429	1,381,485,728	-36,235,299
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,146,789	10,127,721	-1,980,932
預り金	403,183	396,240	6,943
流動負債合計	8,549,972	10,523,961	-1,973,989
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,901,265	45,641,860	2,259,405
固定負債合計	47,901,265	45,641,860	2,259,405
負債合計	56,451,237	56,165,821	285,416
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,136,025,879	1,160,825,879	-24,800,000
(うち基本財産への充当額)	11,000,000	11,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	1,125,025,879	1,149,825,879	-24,800,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	152,773,313	164,494,028	-11,720,715
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	1,288,799,192	1,325,319,907	-36,520,715
負債及び正味財産合計	1,345,250,429	1,381,485,728	-36,235,299

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[31,400]	[31,400]	[62,800]
基本財産受取利息	31,400	31,400	62,800
特定資産運用益	[4,887,186]	[4,122,031]	[9,009,217]
特定資産受取利息	4,887,186	4,122,031	9,009,217
受取補助金	[16,498,000]	[0]	[16,498,000]
ニゴロブナ栽培漁業推進事業費補助金(県)	13,998,000		13,998,000
二枚貝資源緊急増殖対策事業補助金(国)	1,250,000		1,250,000
セジミ親貝放流技術開発事業費補助金(県)	1,250,000		1,250,000
受取受託費	[59,874,720]	[0]	[59,874,720]
ホンモロコ資源回復対策事業受託費	16,516,000		16,516,000
沿整増殖場管理点検事業受託費	2,034,720		2,034,720
赤野井湾ニゴロブナ・ホンモロコ種苗放流事業受託費	3,500,000		3,500,000
南湖ホンモロコ標識種苗放流事業受託費	4,040,000		4,040,000
人工河川管理運用事業受託費	30,740,000		30,740,000
魚のゆりかご水田遡上生物調査事業受託費	1,944,000		1,944,000
水産多面的機能発揮協議会運営事業受託費	900,000		900,000
種苗放流に係るモニタリング調査業務受託費	200,000		200,000
受取負担金	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]
受取分担金	3,000,000		3,000,000
受取寄付金	[27,200,000]	[0]	[27,200,000]
受取寄付金	1,200,000		1,200,000
受取寄付金振替額	26,000,000		26,000,000
雑収益	[5,609,889]	[0]	[5,609,889]
受取利息	126		126
雑収益	5,609,763		5,609,763
経常収益計	117,101,195	4,153,431	121,254,626
(2) 経常費用			
事業費	[128,033,392]	[0]	[128,033,392]
役員報酬	3,274,300		3,274,300
給料手当	37,244,639		37,244,639
臨時雇賃金	3,866,526		3,866,526
福利厚生費	7,005,142		7,005,142
旅費交通費	342,790		342,790
通信搬送費	400,130		400,130
原材料費	22,408,534		22,408,534
消耗品費	3,810,467		3,810,467
秋稚魚購入費	3,000,000		3,000,000
修繕費	1,189,324		1,189,324
印刷製本費	12,765		12,765
燃料費	662,659		662,659
光熱水料費	8,825,028		8,825,028
賃借料	3,573,274		3,573,274
保険料	549,916		549,916
租税公課	144,150		144,150
支払負担金	5,672,303		5,672,303
手数料	46,564		46,564
委託費	9,675,846		9,675,846
衛生費	37,106		37,106
消費税	2,025,684		2,025,684
退職給付費用	2,333,898		2,333,898
減価償却費	11,932,347		11,932,347

科 目	公益目的会計	法人会計	合 計
管 理 費	[0]	[4,153,431]	[4,153,431]
員 報 酬		978,575	978,575
給 料 手 当		1,678,286	1,678,286
福 利 厚 生 費		432,313	432,313
会 議 費		9,552	9,552
交 際 費		60,229	60,229
旅 費		197,330	197,330
通 信 運 搬 費		23,843	23,843
消 耗 品 費		19,577	19,577
修 繕 費		0	0
印 刷 製 本 費		15,747	15,747
燃 料 費		310	310
光 熱 水 料 費		10,657	10,657
賃 借 料 費		0	0
保 險 料 費		788	788
租 税 公 課		4,500	4,500
支 払 負 担 金 料 費		203,860	203,860
手 数 託 料 費		4,968	4,968
嘱 託 託 料 費		316,440	316,440
委 託 託 料 費		2,090	2,090
衛 生 費		2,453	2,453
雑 費		22,347	22,347
退 職 給 付 費		104,867	104,867
減 価 償 却 費		64,699	64,699
経常費用計	128,033,392	4,153,431	132,186,823
評価損益等調整前当期経常増減額	-10,932,197	0	-10,932,197
評価損益等計	0		
当期経常増減額	-10,932,197	0	-10,932,197
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-10,932,197	0	-10,932,197
一般正味財産期首残高	152,773,313	0	152,773,313
一般正味財産期末残高	141,841,116	0	141,841,116
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-26,000,000		-26,000,000
当期指定正味財産増減額	-26,000,000		-26,000,000
指定正味財産期首残高	1,136,025,879	0	1,136,025,879
指定正味財産期末残高	1,110,025,879	0	1,110,025,879
III 正味財産期末残高	1,251,866,995	0	1,251,866,995

財産目録

平成29年 3月31日現在

公益財団法人 滋賀県水産振興協会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金 普通預金	手元保管 滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として	11,272 3,716,530 261,932
		〈現金・預金計〉	3,989,734
未収金	滋賀県補助金等 滋賀県農政水産部水産課等	公益目的事業（補助金等）の未収金 (8件)	5,433,800
		〈未収金計〉	5,433,800
流動資産合計			9,423,534
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	投資有価証 地方債 野村証券(株) 大津支店	公益目的保有財産であり、管理業務にも 使用している共有保有財産である。(運 用益の50%を公益目的事業・50%管理運営 の財源として使用している。)	11,000,000
		〈基本財産計〉	11,000,000
特定資産			
退職給付引当 資産	普通預金 大口定期 社債 滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店 SMBC 日興証券(株) 京都支店	職員退職金の財源として積み立ててい る。	27,206,930 (2,206,930) (15,000,000) (10,000,000)
鮎資源対策 積立資産	地方債 野村証券(株) 大津支店	鮎資源対策事業の積立資産である。 公益目的保有財産 満期保有目的で保 有し、運用益は公益目的事業の財源とし て使用している。	10,000,000 (10,000,000)
温水魚資源 対策積立資産	社債 地方債 外国債 SMBC 日興証券(株) 京都支店 " " "	温水魚資源対策事業の積立資産である。 公益目的保有財産 満期保有目的で保 有し、運用益は公益目的事業の財源とし て使用している。	889,025,879 (199,940,000) (99,955,000) (50,000,000)
	社債 地方債 野村証券(株) 大津支店 "		(150,000,000) (80,000,000)
	地方債 大口定期 大口定期 滋賀銀行下笠支店 " " 関西アーバン銀行草津西支店		(100,000,000) (20,000,000) (180,000,000)
	決済用普通預金 決済用普通預金 滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店		(8,911,906) (218,973)
水産加工業振興 対策積立資産	普通預金 滋賀銀行下笠支店	水産加工業振興事業の資産である。	200,000,000 (200,000,000)
		〈特定資産計〉	1,126,232,809
その他 固定資産			
建物	栽培漁業センター・管理棟 草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管理 業務で使用している共用財産である。 (使用割合により97%を公益目的事業・3% 管理業務に使用している。)	243,986,375 (88,750,000)
	栽培漁業センター・生産棟 草津市志那町字柿根1393-2 揚水機場・車庫・倉庫	公益目的保有財産であり、公益目的事業 に使用している。	(155,236,375)
減価償却累計額			-152,804,733
構築物	栽培漁業センター・取水施設 草津市志那町字柿根1393-2 養成池・給水施設等	公益目的保有財産であり、公益目的事業 に使用している。	321,936,405 (236,526,005)
	筏 29基 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業 に使用している。	(85,410,400)
減価償却累計額			-274,801,674

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
車両運搬具	フォークリフト 1台 自動車 3台	草津市志那町字柿根1393-2 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 3,090,464
減価償却累計額			-2,898,407
什器備品	管理棟内備品	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管理業務で使用している共用財産である。 (使用割合により97%を公益目的事業・3%管理業務に使用している。) 102,311,980 (6,758,000)
	生産棟内備品他	草津市志那町字柿根1393-2 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 (95,553,980)
減価償却累計額			-100,637,481
船舶	作業船4隻	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 7,700,000
減価償却累計額			-7,699,998
電話加入権	077-568-3451 他3台 安曇川人工河川 姉川人工河川	高島市安曇川町北船木 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。 257,227 (171,022)
	栽培漁業センター	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管理業務で使用している共用財産である。 (使用割合により97%を公益目的事業・3%管理業務に使用している。) (86,205)
		〈その他固定資産計〉	140,440,158
固定資産合計			1,277,672,967
資産合計			1,287,096,501
(流動負債)			
未払金	沿整増殖場施設管理点検事業 山田漁業協同組合他 委託費他		公益目的事業、管理目的事業に供する未払い分 (16件) 7,628,350 〈未払金計〉 7,628,350
預り金	社会保険料他	役職員	社会保険料他 394,226 〈預り金計〉 394,226
流動負債合計			8,022,576
(固定負債)			
退職給付引当金		職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職引当金である。 27,206,930 〈退職給付引当金計〉 27,206,930
固定負債合計			27,206,930
負債合計			35,229,506
正味財産			1,251,866,995

役員名簿

(平成29年6月現在)

任期：平成28年6月24日～
平成30年の定時評議員会終結の時まで

任期：平成28年6月24日～
平成32年の定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名
理事長	西嶋栄治
常任理事	澤田喜之
理事	磯崎和仁
〃	遠藤満夫
〃	奥村繁
〃	窪田雄二
〃	齊藤秀和
〃	澤田宣雄
〃	中川豊彦
監事	力石伸夫
〃	中嶋信夫
〃	四谷廣一郎

役職名	氏名
評議員	佐野高典
〃	高橋滝治郎
〃	鳥塚五十三
〃	西岡信夫
〃	松岡正富
〃	三田村慎三
〃	望月幸三
〃	山中治
〃	横江次郎